

# 姉妹都市から 新年のご挨拶



埼玉県入間市長  
田中 龍夫



東京都国分寺市長  
井澤 邦夫

佐渡市民の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新たな物産交流事業として、佐渡市特産品の入間市民向け通信販売サイト開設や、狭山茶等を佐渡特選市場にて販売していただくなど、両市の魅力ある特産品を身近に購入できる仕組みが始まりました。

また、サドメシランサミット in 入間の開催により、飲食店で佐渡産食材が味わえる取り組みも順調にスタートしました。

人的・文化的交流では「青少年交流事業サマーキャンプ」「小木港まつり」「入間万燈まつり」などの事業を通じて、たくさんの市民同士が交流できましたことに、心より感謝申し上げます。

今年、佐渡市と入間市は姉妹都市締結 30 周年の記念すべき年を迎えます。また、入間市は市制施行 50 周年となる節目の年を迎えます。姉妹都市として、今後も更なる交流事業の推進を図り、両市の豊かな繁栄につながりますよう、末永いお付き合いをお願い申し上げます。

結びに、貴市のますますのご発展と貴市市民のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。

佐渡市の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

佐渡市は豊かな自然に囲まれ、歴史と伝統文化が息づいているまちです。昨年も多くの国分寺市民が佐渡市を訪れ、リピーターも増えていると聞いております。

昨年9月には、一昨年に引き続き、本市史跡武蔵国分寺跡特設会場で「薪能」を開催いたしました。定員 650 名のところ、それを大幅に上回る 1,680 名の鑑賞希望の申込みがあり、本市市民の佐渡伝統芸能への関心の高さを実感いたしました。佐渡能楽連盟と鷲流狂言研究会の方々に能と狂言を演じていただき、幽玄な夏の夜のひとときを堪能いたしました。

また、本市最大のイベントである「国分寺まつり」では、毎年出展いただいている佐渡物産展が大変盛況で、ステージでは郷土伝統の鬼太鼓をご披露いただき大好評でした。

このように、私たちが佐渡の豊かな恵みと文化を享受できるのは、ひとえに甲斐市長はじめ佐渡市の皆さんの温かいお心遣いによるものと心より感謝申し上げます。今後も貴市との交流を図り、両市の絆をより深めてまいりたいと思います。

年頭にあたり、両市の関係のさらなる発展と皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。